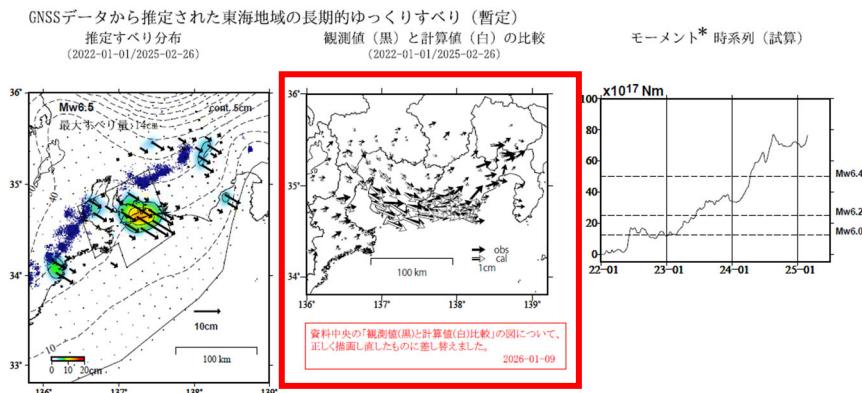


令和7年3月7日 報道発表資料

「南海トラフ地震関連解説情報について－最近の南海トラフ周辺の地殻活動－」の20ページ

修正内容 観測値と計算値の比較図（国土地理院資料）の差し替え

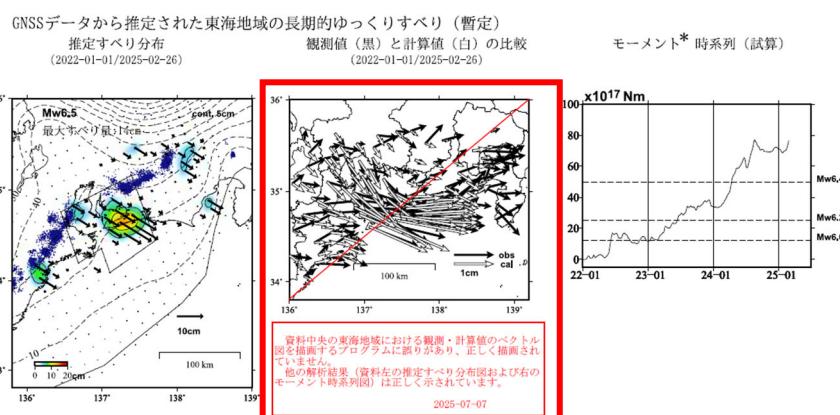
正



※すべり最大すべり量はプレート間に沿って評価した値を示す。
すべり量（カラーリング）及びすべりベクトルは水平面に投影したものと示す。
推定したすべり量が標準誤差（約3倍以上のグリッド）を越えて表示している。
使用データ：GEONETによる日本の座標値（F5解、E5解）
F5解（2021-07-01/2025-02-08）、E5解（2023-02-09/2025-02-26）
トレンド期間：2020-01-01/2022-01-01（年周・半年周成分は補正なし）
モーメント計算範囲：左側の黒枠内
標準誤差：すべり量が標準誤差（約3倍以上のグリッド）を越えて表示している。
解説結果：フリッジアンシェルート上面の等深線（Hirose et al., 2008）
すべり方向：プレートの沈み込み方向に拘束
青丸：低周波地震（気象庁一元化震源）（期間：2022-01-01/2025-02-26）
固定局：三浦

国土地理院

誤



※すべり最大すべり量はプレート間に沿って評価した値を示す。
すべり量（カラーリング）及びすべりベクトルは水平面に投影したものと示す。
推定したすべり量が標準誤差（約3倍以上のグリッド）を越えて表示している。
使用データ：GEONETによる日本の座標値（F5解、E5解）
F5解（2021-07-01/2025-02-08）、E5解（2023-02-09/2025-02-26）
トレンド期間：2020-01-01/2022-01-01（年周・半年周成分は補正なし）
モーメント計算範囲：左側の黒枠内
標準誤差：3日間の平均値をカクランファルターで平滑化した値
解説結果：フリッジアンシェルート上面の等深線（Hirose et al., 2008）
すべり方向：プレートの沈み込み方向に拘束
青丸：低周波地震（気象庁一元化震源）（期間：2022-01-01/2025-02-26）
固定局：三浦

国土地理院